



# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754  
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶

市議団ホームページ <https://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール [kyousan@city.yachiyo.chiba.jp](mailto:kyousan@city.yachiyo.chiba.jp)



第564号

2022年9月19日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

## 子どもの医療費助成、学校給食費助成が前進

子ども医療費助成は、これまで中学卒業まででしたが10月から18歳まで助成対象が拡大されます。また、千葉県は学校給食費を来年1月から第3子以降無償化すると公表しました。

これまで市民と共同し日本共産党は県議会、市議会に繰り返し請願提出や質問、決議、意見書を発議するなどして医療費助成拡大、学校給食費の無償化を求めてきました。その結果、県内市町村で実施が広がりました。そして千葉県、八千代市が要求の一部ですが実施することになりました。市民と日本共産党の共同の成果です

子ども医療費助成はまだ通院費が対象外です。学校給食費助成は憲法の「義務教育費は無償」の理念からすると不十分です。引き続き日本共産党は市民のみなさんと力を合わせがんばります。



## 黙って反対で市民から負託の責任を果たせるでしょうか

9月12日、八千代市議会福祉常任委員会で、通院費を含めた「子どもの医療費を18歳まで拡大することを求める請願」「加齢性難聴者の補聴器購入に市の助成を求める請願」が審議されました。どちらも市内の市民団体より提出されたものです。しかし、この委員会で質疑や討論をしたのは日本共産党議員のみで、他の委員からは何ら発言がなく黙ったまま請願に反対の態度をとりました。同日行われた文教経済常任委員会では「学校給食費の無料化を求める請願」が審議されました。日本共産党と1名の委員が賛成しましたが、反対多数で一言の発言もなく否決しました。

議会は議員が発言をする場です。賛成することも反対することもあります。その態度理由を述べることは、市民から負託された者として当然ではないでしょうか。

## 草の根から市民と共同し市政を動かす日本共産党

日本共産党は市民の願いにこたえる市政に転換するために、草の根から市民のみなさんと力をあわせています。また、日常的に生活相談活動や市民アンケート活動などに取り組むなど、市民の声を行政や議会に届けています。

市議会が市民の代表機関として、その役割を果たすよう議員の質問の保障など議論活性化をはかる議会改革に取り組んでいます。